

10.24 CIM 解決研究会第 30 回勉強会のご報告

平成 29 年 10 月 24 日

CIM 解決研究会事務局

去る紀尾井フォーラムにおいて、史上最多となります 66 名の参加者を得て第 30 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。

勉強会前に開催されました正会員限定の会では、それぞれの事業についての紹介や問題点についての話し合いが行われました。



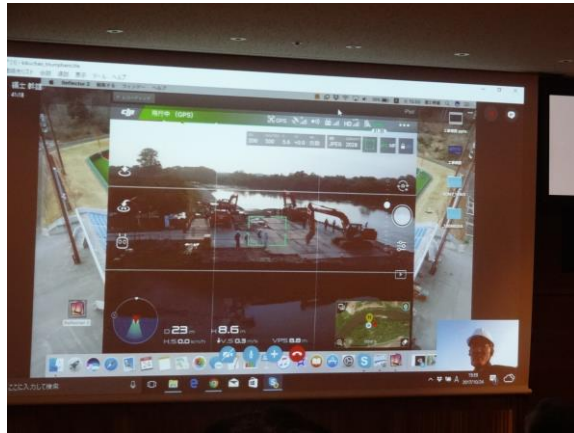
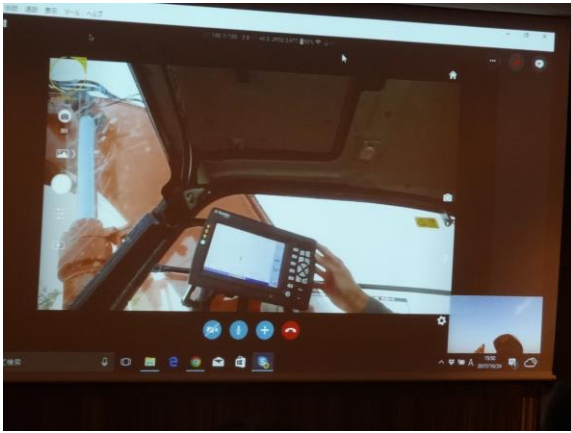
「鹿島における CIM 活用と将来の建設業のあるべき姿」 鹿島建設(株) 後閑淳司様

崩落法面の掘削工法の検討時間を CIM を活用することにより短縮した事例や、CIM 活用環境を社内でどのように整備しているか、開発中の自動で動く重機に関するお話を頂きました。参加者の方からは「現在の日本土木界の最先端技術を聞いて有意義であった。」といった感想を頂きました。



「青森からの現場実況中継」 当会 福士幹雄

青森県での ICT 活用工事現場における ICT 建機の施工デモ・ドローンによる現場全体のライブビューイングを、青森県の現場から skype 通信を通じて行わせて頂きました。参加者の方からは「臨場感があり、現場の様子がよく分かりました。」といった感想を頂きました。



「30 回を振り返り今後を考える」 当会 齊藤学一

当会の設立の経緯や、これまでの勉強会における講演内容、今後の会としての活動方針に関するお話をさせて頂きました。参加者の方からは「齊藤様の活動方針や思いに非常に共感させて頂きました。」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には史上最多 35 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

